

2011年9月14日



新生アラフォー世代の消費心理を刺激！ 次世代旅行アクティブ層の掘り起こしを狙った“ちょっと贅沢”な旅の本 じゃらん『おとなのためのちょっと贅沢な旅』9月15日発売

株式会社リクルート(本社:東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO: 柏木 齊)が発行する国内旅行情報誌『じゃらんムックシリーズ』(編集長: 川村 清子)は9月15日(木)に、じゃらんムックシリーズ『おとなのためのちょっと贅沢な旅』を、東京・名古屋・大阪を中心に全国の書店、コンビニにて発売いたします。

■ムックの特徴

国内宿泊旅行者数の半数以上が50～79歳という年代のマーケット環境下(「じゃらん宿泊旅行調査2011」じゃらんリサーチセンター調べより)、じゃらん編集部は次世代の旅行アクティブ層を掘り起こすべく、宿泊単価が比較的高い40代の夫婦・カップルをターゲットに「おとなのためのちょっと贅沢な旅」を提案します。

ひと昔前の「アラフォー」と、現代の「アラフォー」の消費スタイルの変化に着目。バブル経験世代と非経験世代の求める「贅沢の形」の違いに注目しました。お金をかけるだけでなく、より心の贅沢にシフトしている消費者の声をもとに、本誌は今の時代にフィットした「ちょっと贅沢な旅」を提案します。

■掲載特集一例

◇贅沢って何ですか? 「おとなの旅スタイル」

発見性のある「自然とのふれあい」を紹介する『岐阜・線路の上をガタゴト走る廃線サイクリング』、出会い・ぬくもりのある旅を紹介する『香川・アートと共生する“ゆるり”島時間』、自分の感性に合う土産を探しに旅に出る『石川・城下町散歩でいいもん探し』など、インターネットのキーワード検索では見つけにくい青森～香川まで20県、「物語のある旅」を提案します。



◇じゃらんnetクチコミ満点宿から選定

「おとな1万4042人が選んだ 泊まって良かった宿」

カップル・夫婦および女性ふたり旅に限定して『じゃらんnet』のクチコミ評価ポイントデータを集計。総合評価5点満点を獲得した宿の中から、かやぶきの源泉湯宿や湖畔の隠れ家リゾート、地場の魚介を最良の状態で食す和会席自慢の宿など、愛される理由が明確な、個性輝く10宿を編集部が厳選紹介します。

◇旨味を育てる、甘美なひととき

「炙りの誘惑」

信州の松茸、遠州灘のとらふぐ、土佐の鰹、丹後のズワイガニなど「炙る」ことで旨味の増す、わざわざ食べに行く価値のあるご当地食材を、おとなの味わい方で紹介します。



【誌名】『おとなのためのちょっと贅沢な旅』
【仕様】 A4変形(縦286mm×横210mm)・250ページ
【定価】 680円(税込)
【発売日】 2011年9月15日(木)
【販売地域】 東京・名古屋・大阪を中心に全国の書店、コンビニエンスストアにて発売いたします。

リクルートはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けていきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/form/inquiry_press.php